



10月15日(金)・16日(土)の2日間、令和3年度羽高祭が開催されました。今年度も昨年と同様、一般公開はできませんでしたが、生徒と職員のみで前日祭と当日祭の2日間の日程で開催することができました。



一般公開はできなくても、生徒の皆さんにとって思い出深い学校祭となるよう、初めての試みとなる催しも企画されました。

ポスター制作：1年生のM.SさんとF.Iさん
☆羽高祭 前日祭（10月15日(金)）



～前日祭の日程～

- 9：00～ 開祭式・羽高ウルトラクイズ
- 9：30～ 準備
- 11：00～ 羅漢 LIVE
- 12：00～ 昼休み
- 13：00～ 動画祭コンテスト
- 13：30～15：15 校内散策・eスポーツ校内予選

羽高祭の始まりはオンラインでの開祭式です。体育館がライブのリハーサル等で使用されているため、各教室に電子黒板を設置して開祭式を行いました。開祭式での校長先生と生徒会長からのあいさつに続いて、Kahoot! を使った羽高ウルトラクイズを行いました。羽後高校にまつわるクイズが出題され、どの教室も非常に盛り上がっていました。羽高ウルトラクイズの優勝者は、3年生のT.Wさんでした。



11 時からは五城目町出身で、ライブや講演会などを主に地元・秋田を拠点に精力的に行っている羅漢さんのライブが行われました。コロナウイルス感染症の感染防止のため、一緒に歌うことはできませんでしたが、みんな大変楽しんでいるようでした。羅漢さんは、楽しい歌を聴かせて下さっただけでなく、夢の実現に向けて諦めずに続けることの大切さも教えて下さいました。

動画祭

もうすぐ始まるよ～
～開始まで少々お待ちください～

<作品紹介>

- 1年 「学校紹介」
- 2A 「Nichijo」
- 2B 「怖い話」
- 嘗3A 「オタクが恋しちゃってもいいですか？」

13 時からは動画祭が行われました。1 週間ほどの短い準備期間でしたが、どのクラスも楽しい動画を制作してくれました。校長先生を始めとする6名の先生と生徒の皆さんの投票で順位が決まりました。



13時30分頃からは、校内散策とeスポーツ校内予選が並行して行われました。秋田県でも競技人口が増えているeスポーツですが、今回、1年生から3年生まで20名の生徒が参戦しました。また、eスポーツ体験ができるゾーンもあり、2つの教室に分かれて予選を行いました。どちらの教室も非常に盛り上がっていました。

1階と2階の教室では各クラスや保健委員による展示と青春フォトコンテストが、コミュニケーションホールでは3年生のビジネス系の生徒によるツアープランが掲示されており、生徒の頑張りをたくさん見ることができました。



☆羽高祭 当日祭（10月16日(土)）※9：00～12：00 YouTubeによるオンライン配信

～当日祭の日程～

- 9：00～ 当日祭オープニング・表彰式（青春フォト、クラス展示、動画祭）
- 9：30～ 郷土芸能演舞（郷土芸能部）
- 10：00～ ステージ発表（るうと愉快的仲間たち、サプライズカズン、コスプレ de SHOW、MIGHTY WARRIORS）
- 11：00～ eスポーツ準決勝・決勝大会
- 12：00～ 昼休み
- 13：00～ レクリエーション（借り物競走、連想ゲーム、紙飛行機飛ばし大会）
- 14：00～ エンドロール上映・閉会宣言



当日祭は、校長先生と生徒会長のあいさつから始まりました。一般公開はできませんでしたが、みんなに楽しんでほしいという気持ちが伝わってくるあいさつをいただきました。

<各種成績>

○青春フォトコンテスト

優勝 2年B組 Y. Hさん

準優勝 2年A組 H. Tさん

○クラス展示

優勝 3年A組「ゴーストハウスー伝説の宝を探し出せー」

準優勝 2年B組「謎解き」

第3位 2年A組「祭り」

第4位 1年 「娯楽」

○動画祭

優勝 3年A組「オタクが恋しちゃってもいいですか？」

準優勝 2年B組「怖い話」

第3位 1年 「学校紹介」

第4位 2年A組「Nichijo」

最優秀演技賞 K. Oさん

〃 D. Sさん



表彰式では、前日に投票を終えた青春フォトコンテスト、クラス展示、動画祭の表彰が行われました。クラス対抗となる企画では3年生が圧倒的な強さを見せつけました。



続いて、郷土芸能部による演舞が披露されました。日本三大盆踊りの一つで、重要無形民俗文化財に指定されている西馬音内盆踊りはとてもすばらしく、幻想的で見ているものを惹きつけました。踊り手は3年生の女子生徒2名、1年生の女子生徒2名、太鼓は3年生の男子生徒と、顧問の先生でした。郷土芸能部の演舞の後、10分間の休憩をはさみステージ発表が行われました。休憩の間に生徒全員に光るブレスレットが配られました。

ステージ発表の始まりは、3年生のR.Sさん率いる、るうと愉快的仲間たちによる THE BOOM の「風



になりたいたい」でした。演奏の前に先生の手拍子の指導もあり、全校で音楽を楽しむことができました。1回目の演奏で手拍子の確認をして、2回目の演奏ではハンドボール審判のライセンスをお持ちの先生がサプライズ登場し、ホイッスルを披露してくれました。全校で盛り上がりみんなのボルテージがどんどん上がっていきました。(左の写真はリハーサル時の様子です。)



演奏に続いて、事務長さんとM先生による、カズンの「冬のファンタジー」が披露されました。事務長さんの登場にみんな大盛り上がりでした。先生の歌声もすてきでした。

次のコスプレ de SHOW では、各クラスから2名ずつ思い思いのコスプレをして登場しました。どのクラスもインパクト大で体育館がさらに盛り上がりました。

そして、ステージ発表最後は、3年生の女子4名で構成される MIGHTY WARRIORS によるダンスです。音楽番組をパロディーした演出とキレッキレのダンスはステージ発表の締めこびにぴったりな内容でした。



当日祭午前の部の最後は e スポーツ準決勝・決勝大会です。準決勝に勝ち進んだのは、1年生のS.Mさん、2年生のS.Sさん、3年生のD.Sさん、R.Sさんでした。試合中は選手だけでなく、ギャラリーも非常に盛り上がりしていました。接戦を制し、優勝したのは、3年生のD.Sさんでした。来年度の羽高祭では一般公開をして、ご家族や地域の方々にも e スポーツを楽しんでいただきたいです。

午後は、昨年度の羽高祭で行ったようなレクリエーションがしたいという3年生からの強い要望があり、体育館で借り物競走、連想ゲーム、紙飛行機飛ばし大会を行いました。特に昨年に続き2回目の紙飛行機飛ばし大会では、全員がオリジナルの紙飛行機を作り、クラスごとにステージから飛ばしました。思いの外、飛ばすことができず悔しがっている人もいた中、もっとも遠くへ飛ばしたのは、3年生のR.Sさんでした。



羽高祭を終えて



生徒会長

第61回羽高祭は今までにないほど盛り上がりました。強歩大会が終わりわずか10日しか時間がなかったにもかかわらず、クラス展示や動画祭のクオリティーは高く、とても素晴らしかったです。前日祭に行われた羅漢 LIVE は羅漢さんがステージに立った瞬間、立ち上がった人もいたほどでした。羅漢さんの「帰る場所があることが大切」という言葉に胸を打たれました。羽高祭を通して、地域の方々や先生方の支えに感謝したいと改めて思い、この気持ちを忘れずに過ごしていきたいです。

短い準備期間でしたが、生徒の皆さんは本当によく頑張ってくれました。来年度こそは一般公開をして皆さんの頑張りや羽後高校の良さを家族や地域の方々に見てもらいましょう！